

【】聖徳太子の政治

[問題](増補 06)(1 学期期末：改題)

文中の( )に適語を入れよ。

中国では、6 世紀の末に、( )が強大な帝国をつくりあげた。やがて、7 世紀のはじめには、( )にかわって( )が中国を統一した。

日本では、6 世紀の末に女帝の推古天皇が即位すると、聖徳太子が( )になり、蘇我( )と協力しながら天皇を中心とする政治制度を整えようとした。聖徳太子は、家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てる( )を定めた。また、( )を制定して天皇の命令に従うべきことなど、役人の心構えを示した。さらに、中国の進んだ制度を取り入れようと、小野( )らを( )使として送った。

[解答欄]


[解答] 隋 唐 摂政 馬子 冠位十二階 十七条の憲法 妹子 遣隋

[解説]

589 年に隋が中国を統一し、強大な帝国をつくりあげた。隋は大運河の建設や外征を行ったが、兵役や重税に苦しむ農民の反乱によって滅び、7 世紀の初め唐が建国された。朝鮮半島では、6 世紀に百済や新羅が勢力を強め、大和國家は朝鮮半島での勢力を失った。

また、国内では地方の豪族が反乱をおこし、朝廷

のなかでも、豪族どうしの争いが続いていた。このような内外の危機的状況のなか、聖徳太子は 593 年に女帝の推古天皇の摂政となつて、蘇我馬子と協力しながら、天皇中心の中央集権國家づくりをめざして改革をはじめた。(女性や幼少の天皇にかわって政治を行う役職を摂政という)(五組(593)いっしょに裁く聖徳太子) 聖徳太子は、家柄にとらわれず、才能や功績のある個人を役人に取り立てるために、冠位十二階を定めた。(十二の位を定め、位によって冠の色を変えた。) また、「一に日く、和をもって貴しとなし…」という十七条の憲法を定め、役人の心構えを示した。このなかで、「あつく三宝を敬へ。三宝とは仏・法(仏教の教え)・僧なり」と仏教を信仰すべきことを説いているが、仏教をさかんにすることで豪族間の対立をやわらげ、仏教を共通の信仰として國家の統一をはかろうとした。聖徳太子が建てた、現存する世界最古の木造建築は法隆寺である。仏教を中心とする、このころの文化を飛鳥文化という。さらに、小野妹子を遣隋使として派遣し、留学生や留学僧を同行させて、隋の政治制度や仏教を学ばせた。

年代	おもなできごと
589 年	隋が中国を統一する
593 年	聖徳太子が推古天皇の摂政になる
603 年	冠位十二階を定める
604 年	十七条の憲法を定める
607 年	遣隋使として小野妹子を派遣
618 年	唐が中国を統一する

[問題](増補 06)(2 学期中間)

次の年表を見て、あとの問いに答えなさい。

- (1) 年表中の A・C にあてはまる中国の王朝名を書きなさい。
- (2) 年表中の B は、「一に曰く、和をもって貴しとなし、さからふことなきを宗とせよ。…」という役人の守るべき心構えを示したものである。B にあてはまる語句を書きなさい。
- (3) 年表中の B を定めた人名を書きなさい。
- (4) (3)の人物は、家柄にとらわれず、才能や功績のある個人を役人にとりたてようとしたが、この制度を何というか。答えなさい。

年代	おもなできごと
538	百済から仏教が伝わる
589	( A )が中国を統一する
604	( B )が制定される
618	( C )が中国を統一する

[解答欄]

(1)A	C	(2)	(3)	(4)
------	---	-----	-----	-----

[解答](1)A 隋 C 唐 (2) 十七条の憲法 (3) 聖徳太子 (4) 冠位十二階

[問題](増補 05)(1 学期中間)

各問いに答えなさい。

- (1) 聖徳太子は( )天皇の摂政となって政治を行った。( )の天皇の名を書きなさい。
- (2) 聖徳太子が行った政治について述べた次の文の( )に当てはまる語句を書きなさい。
  - ・( )の制度を定め、才能や功績のある個人を役人に取り立てた。
  - ・( )を定め、役人の心得を示した。
  - ・( )を派遣し、中国の進んだ制度や文化を取り入れた。

[解答欄]

(1)	(2)		
-----	-----	--	--

[解答](1) 推古 (2) 冠位十二階 十七条の憲法 遣隋使

[問題](1 学期期末)

古代国家の歩みについて、次の文の( )に適する語句を記入しなさい。

- ・推古天皇が即位すると、( )が摂政となり天皇を中心とする政治制度を整えた。また、才能や功績のある人を取り立てようと( )の制度を定め、十七条の憲法では( )を示した。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 聖徳太子 冠位十二階 役人の心構え

[問題](1 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 聖徳太子は、推古天皇を助けるために何という位につきましたか。
- (2) 聖徳太子が行った政治について述べた次の文中に当てはまる語句を書きなさい。
  - ( )の制度を定め、才能や功績のある人を役人に用いた。
  - ( )を定め、役人の心得を示した。
  - ( )を派遣し、中国の進んだ制度や文化を取り入れた。
  - ( )は現存する世界最古の木造建築物である。

[解答欄]

(1)	(2)		

[解答](1) 摂政 (2) 冠位十二階 十七条の憲法 遣隋使 法隆寺

[問題](増補 04)(3 学期)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 年表中の( )に人名を書け。
- (2) 年表中( )の人物が建立し、一度焼失したが、その後、再建され、現存する世界最古の木造建築として世界遺産にも登録されている寺院の名前を書け。
- (3) 年表中 A の制度を何というか、書け。
- (4) 年表中 B の心得は、何とよばれているか、書け。
- (5) 年表中 C の使節を何というか、漢字で書け。

年代	おもなできごと
4～5 世紀	大和王権の全国統一が進む
589 年	隋が、中国を統一する
593 年	( )が、推古天皇を助け、政権をにぎる
603 年	個人の才能によって役職を与える…A
604 年	役人としての心得を定める…B
607 年	小野妹子を、隋へ使節としておくる…C

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)			

[解答](1) 聖徳太子 (2) 法隆寺 (3) 冠位十二階 (4) 十七条の憲法 (5) 遣隋使

[問題](1 学期期末)

下の資料を見て、次の各問いに答えなさい。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからう(争う)ことなきを宗とせよ。

二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏、法、僧なり。

三に曰く、詔をうけたまわりては、必ずつつしめ。

- (1) 上の資料は何の一部ですか。
- (2) これを制定した人物を漢字で答えなさい。
- (3) これを制定した人物は何という天皇の摂政となったか答えなさい。
- (4) 上の資料の条文は何世紀の初めに制定されましたか。
- (5) 上の資料を制定した人物が、家柄や出身に関係なく、才能のある人物を役人に登用する制度を始めました。この制度を何といいますか。漢字で答えなさい。
- (6) 上の資料は仏教の影響を強く受けているが、この当時(2)の人物が建てた現存する世界最古の木造建築物の寺院の名前を書きなさい。
- (7) (6)の寺院などの文化名を答えなさい。
- (8) 上の資料を制定した人物は進んだ文化や制度を取り入れようと中国へ使節を送っています。

この使節を何といいますか。

8 世紀の末に中国を統一したこの国に関係の深いものを次の中から記号で 1 つ選びなさい。

ア 万里の長城を築いた。

イ 大運河をつくり黄河と長江を結んだ。

ウ 孔子が儒教を始めた。

エ 青銅器や甲骨文字を使用した。

そのとき、使節として送られた人物は誰ですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)	(8)		

[解答](1) 十七条の憲法 (2) 聖徳太子 (3) 推古天皇 (4) 7 世紀 (5) 冠位十二階 (6) 法隆寺  
(7) 飛鳥文化 (8) 遣隋使 イ 小野妹子

[問題](増補 04)(2 学期期末)

次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからふことなきを宗とせよ。

三に曰く、みことのりをうけたまはりては必ずつつしめ。

- (1) これは何という資料ですか。
- (2) この資料を制定した人はだれですか。
- (3) これと同じ頃つくられた、家柄にとらわれず、才能のある人を採用する制度を何といいますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 十七条の憲法 (2) 聖徳太子 (3) 冠位十二階

[問題](増補 06)(2 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えなさい。

A	一に曰く、和をもって貴しとなし、さからふことなきを宗とせよ。 二に曰く、あつく三宝を敬へ。三宝とは仏・法・僧なり。
B	大業 3 年、倭の王多利思比孤が使いを遣わして朝貢してきた。その使いは…倭国の国書を差し出した。その中には「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす。…」と書いてあった。

- (1) 上の資料 A～C の関連の深い人物はだれか。
- (2) 資料 A について、これを何というか。また、この内容として正しく説明した文を 1 つ選び、記号で答えなさい。  
ア 政治のあり方や役人の心得を示している。  
イ 農民からの税の取り立てについて示している。  
ウ 刑罰の決まりを示している。
- (3) 資料 B について、文中下線部が示す国名を答えなさい。
- (4) 資料 C について、この世界最古の木造建築の寺院の名前を答えなさい。
- (5) 上の資料 A～C から読み取れる、(1)の人物の政治の理想を、次のア～ウからそれぞれ選びなさい。  
ア 豪族の力を抑え、天皇が君主であることを明らかにしようとした。  
イ 中国と対等の外交関係を結び、進んだ文化や制度を取り入れようとした。  
ウ 仏教を深く信仰し、日本に広めようとした。
- (6) (1)の人物が制定した、冠位十二階の制度の内容を説明しなさい。



[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)A	B	C
(6)						

[解答](1) 聖徳太子 (2) 十七条の憲法,ア (3) 隋 (4) 法隆寺 (5)A ア B イ C ウ (6) 家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てようとした

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 聖徳太子がついた役職で、女性や幼少の天皇にかわって政治を行う役目を何というか答えなさい。
- (2) 聖徳太子が建てた、現存する世界最古の木造建築の寺院の名称を答えなさい。
- (3) 次の資料は、聖徳太子が604年に出したものである。読みとれることを次のア～ウから1つ選び、記号で答えなさい。  
十七条の憲法(はじめの3条の一部)  
一に曰く、和をもって貴しとなし、さからふ(争う)ことなきを宗と(第一に)せよ。  
二に曰く、あつく三宝を敬へ。三宝とは仏・法(仏教の教え)・僧なり。  
三に曰く、詔(天皇の命令)をうけたまはりては必ずつつしめ。  
ア 仏教や儒教を禁止することを示している。  
イ 日常生活のうえで民衆が守るべき心得を示している。  
ウ 和を尊重し、天皇へ服従すべきことを示している。
- (4) 家柄にとらわれず、才能や功績のある個人を役人に取り立てるために、聖徳太子が定めた制度は何か答えなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 摂政 (2) 法隆寺 (3) ウ (4) 冠位十二階

[問題](2 学期中間)

次の史料を読んで問いに答えなさい。

倭国の国書には「日出づる処の天子、書を日没する処の天子にいたす。つつがなきや」と書いてあった。煬帝はこの国書を見て不愉快に思い、外国の事務を取り扱った役人に向かって「蛮人たちの手紙には無礼なものがある。そういったものは、もう二度と耳に入れるな」と言った。

- (1) これは誰がどこの国に使いを送った時のことか。
- (2) どうして煬帝は国書を見て怒ったのか。説明しなさい。

一に曰く 和を貴び、人にさからうことのないよう心がけよ。  
二に曰く あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧である。  
三に曰く 天皇の詔を受けたら必ず謹んでこれに従え。  
四に曰く 役人は礼を重んじよ。  
九に曰く すべてのことにまごころをもって当たれ。

- (3) この教えをつくった人物は誰か。
- (4) 次の中から、この教えの内容として正しくないものを記号で選びなさい。
- ア．役人に天皇の命令に従わせ、天皇中心の国家をつくろうとした。
- イ．政治や役所のしくみを定めた。
- エ．藤原氏と協力しようとした。
- オ．役人に対して心得などを説いている。

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(4)

[解答](1) 聖徳太子，隋 (2) 隋の皇帝のことを「日没する処の天子」と書いていたため (3) 聖徳太子 (4) エ

[解説]

- (1) 聖徳太子は小野妹子を隋に派遣し、100年ぶりに中国との国交を回復した。
- (2) 「日出づる処の天子，書を日没する処の天子にいたす。…」というのは、聖徳太子から隋の皇帝への国書である。「日出づる処の天子」とは、太陽の昇る東の方にある国、すなわち日本の天皇のことであり、「日没する処の天子」とは、日が沈む西の方向にある国、すなわち中国の皇帝のことをさしている。中国皇帝の煬帝は「日没する」という言葉に怒ったのである。
- (4) エが誤り。藤原氏は、聖徳太子の死後の大化の改新の中心人物の一人である中臣鎌足の子孫。

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 唐が中国を統一する前の巨大な帝国を何というか答えなさい。
- (2) 唐が整えた法律について、次の文の( )にあてはまる語句を答えなさい。
- (ア)は刑罰のきまり、(イ)は政治を行ううえでのきまりである。

[解答欄]

(1)	(2)ア	イ
-----	------	---

[解答](1) 隋 (2)ア 律 イ 令

【】大化の改新

[問題](増補 06)(1 学期期末：改題)

文中の( )に適語を入れよ。

7 世紀の中ごろになると、( )氏の独裁的な政治に対する不満が高まっていた。( )のちの天智天皇は、( )の(のちの藤原鎌足)らとともに( )年、( )氏を倒し政治改革を始めた。この改革を( )とよんでいる。この改革では、豪族が支配していた土地と人々を、国家の直接の支配の下に置く( )の方針を打ち出した。

[解答欄]


[解答] 蘇我 中大兄皇子 中臣鎌足 645 大化の改新 公地公民

[解説]

7 世紀の中頃、唐は高句麗を攻撃し、朝鮮半島の緊張が高まっていた。日本でも、戦争に備え、天皇中心の強力な中央集権国家づくりを急ぐ必要があった。しかし、聖徳太子の死後、蘇我氏は聖徳太子の一族をほろぼして大きな力をふるっており、中央集権国家とはほど遠い状態だった。そこで、中大兄皇子(のちの天智天皇)と中臣鎌足(のちに藤原鎌足)は、645 年に蘇我氏をほろぼして実権をにぎり、改革を始めた。中大兄皇子は、大化という年号を定め、翌年、全国の土地と人民を国家のものとし、天皇がそれを支配するという公地公民の方針を打ち出した。この一連の改革を大化の改新という。(大化の改新むし殺し(645))

[問題](1 学期中間)

次の問いに答えなさい。

- (1) 聖徳太子がなくなった後、勢いをふるった豪族は何氏ですか。
- (2) 645 年、(1)の豪族をほろぼして後に即位して天皇になった人物は誰ですか。
- (3) (2)に協力して政治改革を進めた人物で、後の藤原氏の祖先にあたる、この人物は誰ですか。
- (4) (2)の政治改革を何といいますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

[解答](1) 蘇我氏 (2) 中大兄皇子 (3) 中臣鎌足 (4) 大化の改新

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 645年に政治の改革が起きました。この改革名を答えなさい。
- (2) この時に倒された豪族名を答えなさい。
- (3) この事件の中心人物の2人の名前を答えなさい。
- (4) この改革で行われた『公地公民』について次の言葉を使って説明しなさい。

[ 国家 人民 土地 ]

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
(4)			

[解答](1) 大化の改新 (2) 蘇我氏 (3) 中大兄皇子 中臣鎌足 (4) 土地と人民を国家の直接の支配下に置く

[問題](増補 05)(1 学期中間)

各問いに答えなさい。

- (1) 聖徳太子がなくなったのち、勢いをふるった豪族は何氏ですか。
- (2) 645年に(1)の豪族をほろぼし、のちに即位して天皇になった人物はだれですか。
- (3) (2)に協力して政治改革を進めた人物はだれですか。また、その政治改革を何といいますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)	
-----	-----	-----	--

[解答](1) 蘇我氏 (2) 中大兄皇子 (3) 中臣鎌足 大化の改新

[問題](増補 06)(2 学期中間)

(史料) いまままでの皇室の私有地や私有民、および臣・連・伴造・国造など豪族の私有地や私有民をやめる。

- (1) 史料について、これは、645年から始まった政治改革を示したものである。この政治改革を何というか。
- (2) (1)によって、土地と人民を直接国家の支配下に置いたことを何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 大化の改新 (2) 公地公民

[問題](増補 04)(2 学期期末)

- (1) 645 年に蘇我氏はほろぼされてしまいますが、この事件を何といいますか。  
(2) この事件の中心人物を 2 人書きなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 大化の改新 (2) 中大兄皇子, 中臣鎌足

[問題](2 学期中間)

次の問いに答えよ。

645 年,( ) (のちの天智天皇) と、のちに藤原と改姓した中臣鎌足らは、再び勢力を強めた蘇我氏を滅ぼした。そして、全国の土地と国民を天皇のものにする命令を出すなど、天皇中心の国づくりをめざした改革に着手した。

- (1) 上の文の( ) に当てはまる人物名を入れよ。また、このできごとは、何というできごとか。ことばで答えよ。  
(2) 下線部    を何というか。漢字 4 文字で書け。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 中大兄皇子, 大化の改新 (2) 公地公民

[問題](増補 06)(2 学期中間)

大化の改新を始めた人物名を 2 人、漢字で書きなさい。

[解答欄]

--	--

[解答]中大兄皇子 中臣鎌足

## 【】白村江の戦い

[問題](増補 06)(2 学期中間：改題)

文中の( )に適語を入れよ。

7 世紀後半、朝鮮半島では新羅が唐と結んで( )を攻めたので、日本は( )を支援するために大軍を送ったが、663 年の( )の戦いで破れ、以後、朝鮮半島から手を引いた。中大兄皇子は、北九州に防人をおいて唐や新羅の来襲に備える一方、即位して( )天皇となり、国内の改革に専念した。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 百済 白村江 天智

[解説]

7 世紀後半、朝鮮半島では新羅が統一にのりだし、まず、660 年に唐と連合して百済を滅ぼした。百済ではそののちも豪族が兵を集めて唐や新羅の軍に抵抗し、日本に救援を求めてきた。

中大兄皇子は、百済を助けるために大軍を送ったが、663 年の白村江の戦いで破れ、以後、朝鮮半島から手を引いた。中大兄皇子は、北九州に防人をおいて唐や新羅の来襲に備える一方、即位して天智天皇となり、国内の改革に専念した。

新羅はそののち、唐と連合して高句麗をも滅ぼし、さらに 676 年には唐の勢力を追い出して、朝鮮半島を統一した。

年代	おもなできごと
645 年	大化の改新
663 年	白村江の戦い
672 年	壬申の乱

[問題](増補 05)(1 学期中間)

大化の改新の政治改革が行われていたころ、朝鮮半島では、( )が( )と結んで( )を攻めたので、日本は( )を支援するために大軍を送った。( )に当てはまる語句を書きなさい。

[解答欄]

--	--	--

[解答] 新羅 唐 百済

[問題](2 学期中間)

大化の改新のころ朝鮮半島では、新羅が唐と結んで百済を攻めたので、ヤマトは大軍を送って百済をたすけようとしたが、大敗した。このときの戦いを何というか。

[解答欄]

[解答]白村江の戦い

[問題](増補 06)(1 学期期末)

中大兄皇子は百済を助けるために、大軍を送りましたが、新羅と唐の連合軍に、敗れています。  
この戦いを何とというか答えなさい。

[解答欄]

[解答]白村江の戦い

## 【】壬申の乱

[問題](増補 06)(2 学期中間)

天智天皇の死後、皇位をめぐる( )の乱が起きたが、これに勝利して即位した( )天皇は、天皇中心の政治を推し進めた。

[解答欄]

--	--

[解答] 壬申 天武

[解説]

大化の改新以来、30 年近くも政治にあたった天智天皇(即位前は中大兄皇子)が死去した翌 672 年、天智天皇の子である大友皇子おおとものおうじに対して、天智天皇の弟である大海人皇子おおあまのおうじが挙兵して天皇の位をめぐる戦いがおこった。これを壬申の乱じんしんのらんという。(無理な争い 2 人(672)でし) 大海人皇子は各地の兵力を結集し

年代	おもなできごと
645 年	大化の改新
663 年	白村江の戦い
672 年	壬申の乱

て勝利をおさめ、大友皇子は自害して果てた。戦いに勝った大海人皇子は、即位して天武天皇てんむになった。

壬申の乱によって、巨大な兵力と権力をにぎった天武天皇は、その権力を背景に天皇中心の政治を行い、中央集権国家建設の事業を強力に推し進めた。それまでの「大王」にかわって「天皇」という称号が使われるようになったのは天武天皇の時代からである。天皇の権威が高まり、神としてみようとする天皇の神格化が始まったとされる。

天武天皇の死後は、皇后であった持統天皇が事業を引き継いだ。こうして、天武・持統両天皇の時代に、大化の改新以来の中央集権国家建設の事業は、ようやく完成に近づいた。

[問題](1 学期中間)

天智天皇の死後その子(大友皇子)と弟(大海人皇子)の間で天皇の位をめぐる争いがおこった。

- (1) この戦いを何といいますか。
- (2) この戦いに勝った人物は、即位して天皇となった。この天皇の名を書きなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 壬申の乱 (2) 天武天皇

[問題](増補 06)(1 学期期末)

天智天皇の弟は、あとつぎをめぐる争いに勝って、天武天皇となりました。この争いを何と  
か答えよ。

[解答欄]

[解答]壬申の乱

[問題](1 学期期末)(増補 08)

壬申の乱とは、どのような争いだったのか。下の語句を使って、簡単に説明しなさい。

[天智天皇 大海人皇子 大友皇子]

[解答欄]

[解答]天智天皇の死後その子(大友皇子)と弟(大海人皇子)の間で天皇の位をめぐっておこった争い。

[問題](1 学期期末)

次の A, B の文を読んで、次の各問いに答えなさい。

A 皇位をめぐる争いに勝って即位した天武天皇は改革をさらに進めた。

B 朝鮮半島は高句麗・百済・新羅の 3 国分立状態だったが、7 世紀半ばすぎに百済が朝鮮半島を統一した。

- (1) A, B の文で間違っているものはどちらですか。記号で答えなさい。
- (2) A の戦いを何といいますか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) B (2) 壬申の乱

[解説]

(1) B の文が誤り。7 世紀半ばすぎに朝鮮半島を統一したのは新羅しらぎである。

【】大宝律令と律令国家

[問題](増補 06) (増補 04)(2 学期中間)

701 年, 唐の律令にならった( )が完成し, 政治のしくみが整えられた。

[解答欄]

[解答]大宝律令

[解説]

持統天皇の死後, 701 年に大宝律令<sup>たいほうりつりょう</sup>が完成し, 律令政治のしくみが完成した。(大宝律令, 慣れはじめ(701)) 大宝律令は唐の律令を手本としたものである。「律」は刑罰のきまりで, その内容は唐のものほとんど同じである。「令」は行政組織や人民の租税や労役, 役人の服務規程など, 国家統治に必要なさまざまな条項を定めたもので, 日本の実情にあった形になっている。

律令に基づいて政治を行う国家を律令国家という。

[問題](1 学期期末)

701 年につくられた『刑罰と政治のしくみ』を定めた法律を何といいますか。

[解答欄]

[解答]大宝律令

[問題](2 学期中間)

律令をもとに政治を行う国を何というか。

[解答欄]

[解答]律令国家

[問題](1 学期中間)

文中の( )に適語を入れよ。

701 年, 天皇を中心とする強力な国家をつくるため( )の制度にならって( )律令が定められ, 国のしくみがととのっていった。中央には二官( )省などの役所が設けられた。また, 地方は, 国・郡に分けられ, ( )や郡司が, それを治めた。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 唐 大宝 八 国司

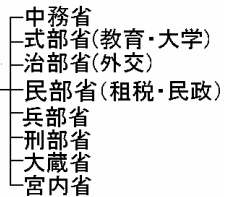
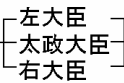
[解説]

大宝律令で定められた統治組織は、中央に、神々の祭  
 りをつかさどる神祇官(じんぎかん)と、一般政務をつ  
 かさどる太政官の二官があり、太政官のもとには八  
 つの省がおかれた(二官八省)。地方は66の国に分けら  
 れ、中央の貴族が国司として派遣された。国はさらに  
 郡に別けられ、地方の豪族から選ばれた郡司に治めさ  
 せた。さらに、九州には、外交や防衛の窓口となる  
 太宰府がおかれた。

[中央]

神祇官

太政官



[地方]

太宰府(九州の警備, 行政)

国(国司)一郡(郡司)一里(里長)

[問題](増補 05)(1 学期中間)

次の文中の( )に当てはまる数字や語句を書きなさい。

大宝律令は701年、中国の( )の律令にならってつくり、これによって日本の新しい国家  
 のしくみが定められた。中央には二官( )省などの役所が設けられた。また地方は国・郡に分  
 けられ、( )・郡司がそれを治めた。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 唐 八 国司

[問題](前期期末)(増補 08)

701年の( )律令により、中央に神祇官と一般の政治を行う( )官と八つの省をおき、  
 地方は国ごとに中央の貴族が( )として派遣され、郡司や里長を監督する制度がととのいまし  
 ました。九州には、外交や防衛の窓口となる( )府がおかれしました。

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 大宝 太政官 国司 太宰

[問題](1 学期期末)

大宝律令について、( )に適切な語句や数字を入れなさい。

- (1) この法律で中央は( )官( )省を置きました。  
 (2) 地方には( ) - 郡司 - 里長が置かれました。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 二官八省 (2) 国司

[問題](1 学期期末)(増補 08)

下の図の ~ にあてはまる官名を書きなさい。

[中央]

神祇官

①

左大臣  
 太政大臣  
 右大臣

中務省  
 式部省(教育・大学)  
 治部省(外交)  
 ② (租税・民政)  
 兵部省  
 刑部省  
 大蔵省  
 宮内省

[地方]

③ (九州の警備, 行政)

国(④) - 郡(郡司) - 里(里長)

[解答欄]

--	--	--	--

[解答] 太政官 民部省 太宰府 国司

[問題](増補 04)(2 学期期末)

大宝律令により、全国を支配するしくみが細かく定められました。地方には、中央の貴族が何として派遣されましたか。

[解答欄]

--

[解答]国司

[問題](増補 06)(1 学期期末)

国司や郡司はどのような人々が任命されていましたか、違いを説明しなさい。

[解答欄]

--

[解答]国司は中央の貴族、郡司は地方の豪族

**[問題](1 学期期末)**

この時代，地方の政治のしくみはどうなっていましたか。次のことばをすべて用いて説明しなさい。 [ 国司 貴族 豪族 郡司 ]

**[解答欄]**

**[解答]**貴族が国司となり，地方の豪族が郡司に任じられて政治を行った。

【】年表・総合問題

[問題](1 学期期末)

年表を見て、次の各問いに答えよ。

年	538	593	618	645	663	701	710
アスカ	百濟より( )が伝来	このころ( )が中国を統一 となる……A	( )小野妹子を( )に派遣 ( )推古天皇の摂政	中国で唐が建国	大化の改新………B	( )の戦いで唐・新羅の連 合軍に敗れる	( )の戦いで唐・新羅の連 合軍に敗れる
						天智天皇の死後( )の乱 がおこる………C	大宝律令制定………D
							平城京遷都………E

(1) 年表中の ~ にあてはまる語句を次から選んで書け。

儒教 宋 隋 仏教 聖徳太子 漢 物部氏  
蘇我馬子 壬申 高句麗 白村江 和銅 新羅

- (2) Aの頃、の人物が行った政治で、家柄ではなく才能で役人にしたり、位を上げさせた制度を何というか。
- (3) Bの中心の人物で、後に天智天皇となった人物の名前を答えよ。
- (4) Cの乱後に天皇となったのは、何天皇か。
- (5) Dによって全国を支配する国家を何というか。
- (6) E以後、約70年間続いた時代を何と呼ぶか。

[解答欄]

(1)				(2)
(3)	(4)	(5)	(6)	

[解答](1) 仏教 隋 聖徳太子 白村江 壬申 (2) 冠位十二階 (3) 中大兄皇子 (4) 天武天皇 (5) 律令国家 (6) 奈良時代

[問題](増補 04)(3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 年表中の( )ア, イにあてはまる人名・語句を書け。
- (2) 年表中 A の事件に始まる改革を何というか, 漢字で書け。
- (3) 年表中 A の下線部の中大兄皇子は, 後に即位して, 何天皇になったのか, 書け。
- (4) 年表中 B の, 古代史上, 最大の内乱を何というか, 書け。

年代	おもなできごと
618 年	隋が滅び, (ア)が中国を統一する
645 年	中大兄皇子が(イ)と共に, 蘇我氏を滅ぼす・・・A
672 年	天皇の位をめぐる内乱がおこる・・・B

[解答欄]

(1)ア	イ	(2)	(3)
(4)			

[解答](1)ア 唐 イ 中臣鎌足 (2) 大化の改新 (3) 天智天皇 (4) 壬申の乱

[問題](2 学期中間)

右の年表を見て, 次の各問いに答えなさい。

- (1) 年表中のアに数字を, また, , について説明した次の文を読んで, あてはまる語句や人物名を書け。  
 南北朝に分かれて国々の興亡が続いていた中国を統一した。  
 天皇にかわって政治を行う役職。
- (2) A にあてはまるものをア～ウから 1 つ選び, 記号で答えよ。  
 ア 蘇我氏と協力して物部氏をほろぼした。  
 イ 唐の制度や文化を積極的に取り入れた。  
 ウ 蘇我氏と協力して国の統一をはかった。
- (3) B のとき, 6 歳以上すべての人に田を与えその人が死ねば返させるという制度がはじまったが, この制度(きまり)を何というか。
- (4) C について, このときの戦いを何と言うか。

年代	おもなできごと
589	( )が中国を統一する
593	聖徳太子が( )となり政治を行う……………A
618	唐が中国を統一する
(ア)	大化の改新がはじまる……………B
663	日本が唐と新羅の連合軍に敗北…C

[解答欄]

(1)ア		(2)	(3)
(4)			

[解答](1) ア 645 隋 摂政 (2) ウ (3) 班田収授法 (4) 白村江の戦い

[問題](増補 04)(2 学期期末)

右の年表を見て、各問いに答えなさい。

- (1) 右の年表の( )~( )にあてはまる語句や数字を書きなさい。
- (2) A を行った中心人物は、中大兄皇子ともう一人は誰ですか。
- (3) B の時、日本が助けようとしたのは百済という国です。この「百済」のよみがなを書きなさい。

年代	おもなできごと
645	( )の改新・・・A
663	白村江の戦い・・・B (唐・新羅の連合軍に敗れる)
672	( )の乱 (大海人皇子が天武天皇となる)

[解答欄]

(1)		(2)	(3)
-----	--	-----	-----

[解答](1) 大化 壬申 (2) 中臣鎌足 (3) くだら

[問題](1 学期期末)

(ア)~(ウ)にあてはまる語句を次から選んで答えなさい。

大宝 開墾 壬申 大化

[解答欄]

(ア)	(イ)	(ウ)
-----	-----	-----

[解答](ア) 大化 (イ) 壬申 (ウ) 大宝

年代	おもなできごと
618	唐が中国を統一する
645	(ア)の改新が始まる
663	白村江の戦い
672	(イ)の乱がおこる
701	(ウ)律令が完成する…………… A
710	奈良に都を移す…………… B
743	墾田永年私財法が出される

### [印刷/他のPDFファイルについて]

このファイルは、FdData 中間期末社会歴史(7,200円)をPDF形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版のFdData 中間期末社会歴史はWord(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

FdData 中間期末社会歴史全分野のPDFファイル、および他の科目(地理・公民・理科・数学)の全PDFファイル、FdData 入試(社会・理科)の全PDFファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtex.com/dat/>に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windowsのデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全PDFファイル(各教科約1500ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word版) 【<http://www.fdtex.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe>】

RunFdData(一太郎版) 【<http://www.fdtex.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe>】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、【実行】[許可する][次へ]等を選択します。

### 【イメージ画像】



【Fd教材開発：URL <http://www.fdtex.com/dat/> Tel (092) 404-2266】